

歴史総合、日本史探究

【I】「歴史総合」の授業で、「植民地と民族自決」をテーマとした授業が行われた。青木さんと馬場さんは授業で学習したことを振り返っている。次の会話文を読み、設問に答えなさい。

青木：まず、植民地の解放までの流れのなかでは、「民族自決」という原則が重要になる。民族自決というのは、ある民族が他の民族や国家の干渉を受けることなく、自らの意思で政治の在り方を決めることだね。

馬場：この考え方が最初に示されたのは、1917年で、ロシアのレーニンが「平和に関する布告」によって、第一次世界大戦の交戦国に無併合、無償金、民族自決の原則で即時に講話交渉を始めるように呼びかけたんだよね。

青木：東部戦線の崩壊を恐れたイギリス、フランス、アメリカなどは、レーニンの布告に対抗して、戦争の目的や戦後処理の方向を示すために「14カ条の平和原則」を打ち出した。この「14カ条の平和原則」でも民族自決の考え方が盛り込まれていたんだ。これによって第一次世界大戦に民主的な決定権を奪われている民族を解放するという大義名分が与えられることになった。

馬場：同じ考え方なのに一方では停戦のための理由として、他方では戦争をするための理由として使われたのは不思議だね。

青木：結局、第一次世界大戦は協商国側が勝利して、パリ講和会議では民族自決の考え方にしたがってドイツやロシア、オーストリアに支配されていたヨーロッパの諸民族の独立が認められた。

馬場：でも、すべての民族が独立できたわけではなかったんだよね。そもそも、民族自決の考え方はアジアやアフリカには適用されなかったし、オスマン帝国や旧ドイツ領だった地域は、委任統治とされたんだね。

青木：そうだね。列強各国は開戦前後に第一次世界大戦への協力を取り付けるために植民地に自治や独立の支援を約束し、戦争遂行を担った植民地の人々は政治的自覚

を高めていた。また、民族自決の考え方が示されたことから、植民地支配が終わるという期待も高まっていたんだ。

馬場：会議を見守っていた植民地の人々はガッカリしただろうね。だから、その後アジア・^④
アフリカの植民地の人々は民族自決という原則を掲げて、民族運動をすることに
なったんだね。

青木：やがて、第二次世界大戦が始まると、戦場となったヨーロッパ各国は疲弊し、植民地体制も弱体化していった。一方で、第二次世界大戦ではアジア・太平洋地域も主戦場の1つとなったため、アジア諸国は欧米諸国や日本に抵抗する運動^⑤を行い、ナショナリズムを高めていった。

馬場：そうした背景から、第二次世界大戦後に、旧植民地の多くが独立していったんだね。

設 問

1. 下線部①に関連して、馬場さんは「平和に関する布告」が出された背景に興味を持ち、その背景と結果を次のようにノートにまとめた。ノート中の空欄〔X〕には後の記述 a か b, 空欄〔Y〕には c か d のいずれかが当てはまる。空欄〔X〕・〔Y〕に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。〔1〕

ノート

1 背景

- 近代化の遅れていた帝政ロシアでは、戦争が長引くにしたがって戦況が悪化した。
- 食料や燃料不足から、兵士や労働者によるストライキや暴動に発展し、各地に労働者と兵士の〔X〕が結成された。
- 二月(三月)革命により、ニコライ2世が退位したが、臨時政府は戦争継続路線を取った。
- 1917年にボリシェビキのレーニンが亡命先から帰国し、帝国主義の打破と社会主義社会の建設を掲げ、戦争の終結と臨時政府への対抗を呼び掛けた。
- ボリシェビキは、臨時政府を打倒して政権を得たが(十月革命)、革命後間もない政権は、戦争の継続が困難で、講和する必要があった。

2 結果

- 平和に関する布告は、交戦国から無視され、即時講和は行われなかった。
- 1918年に単独講和に踏み切り、ドイツと〔Y〕を結び、広大な領土の放棄や償金と引き換えに、第一次世界大戦から離脱した。これらの領土は、ドイツに占領されたが、大戦後に独立が認められた。
- 首都を内陸の安全なモスクワに移し、革命の完成に注力した。

Xに当てはまる語句

- a. エスエル
- b. ソヴィエト

Yに当てはまる語句

- c. サイクス・ピコ協定
- d. ブレスト＝リトフスク条約

ア. X-a Y-c イ. X-a Y-d ウ. X-b Y-c エ. X-b Y-d

2. 下線部②に関連して、委任統治の背景となった考え方と第一次世界大戦後に日本の委任統治領となった地域の組み合わせとして適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 2

委任統治の背景となった考え方

- a. 対象地域は政治的に遅れているので、自治や独立を直ちに認めることはできず、長期にわたり統治を先進国に委ねる必要がある。
- b. 国際連盟の指導監督のもと、自立能力の不十分な地域について、先進国がその自治・独立に向けた支援を行う必要がある。

日本の委任統治となった地域

- c. ドイツの植民地であった赤道以北の南洋諸島
- d. オスマン帝国の統治下にあったアラブ地域

ア. aとc イ. aとd ウ. bとc エ. bとd

3. 下線部③に関連して、次の資料1、資料2は、いずれも、第一次世界大戦中にイギリスが民族の独立や支援の約束をした際の文書の一部である（なお、資料には表記をあらためた箇所がある）。これらの資料の説明として適切でないものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 3

資料1

イギリスが同盟国であるフランスの利益を損なうことなしに自由に活動できる境界線内にある地域においては、私は英国政府の名の下で次のとおりの保証および貴書簡への返答を与える権限を有しております。すなわち、

- (1) イギリスは一定の修正を加えて、メッカのシャリーフ〔フセイン〕によって要求されている範囲内すべての地域におけるアラブ人の独立を認め、それを支援する用意がある。
- (2) イギリスは外国からのすべての侵略に対して聖地を保全し、その不可侵性を承認する。……

資料2

私は国王陛下の政府を代表いたしまして、ユダヤ人シオニスト諸氏の大望に共感を示す以下の宣言を、閣議の同意を得て貴下にお伝えすることができて非常に悦ばしく思っております。

「国王陛下の政府はパレスチナにおいてユダヤ人のための民族的郷土 (National Home) を設立することを好ましいと考えており、この目的の達成を円滑にするために最善の努力をおこなうつもりです。また、パレスチナに現存する非ユダヤ人諸コミュニティの市民および信仰者としての諸権利、ならびに他のあらゆる国でユダヤ人が享受している諸権利および政治的地位が侵害されることは決してなされることはない」と明確に理解されています。」

貴下がこの宣言をシオニスト連盟にお知らせいただけましたならば光栄に存じます。

ア. 資料1は、オスマン帝国に対する反乱の見返りとしてアラブ人に戦後の独立を約束したものである。

イ. 資料1の聖地とはイスラム教の聖地であるバグダードのことを指している。

ウ. 資料2の「ユダヤ人のための民族的郷土 (National Home)」は、ユダヤ人国家のことだと解釈された。

エ. 資料1と資料2の内容は、矛盾しており、現代まで続く深刻な紛争が生まれる原因となった。

4. 下線部④に関連して、第一次世界大戦後から1920年代までのアジアでの民族運動に関する記述として適切でないものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 4

ア. オランダ支配下のインドネシアでは、大戦後にインドネシア共産党が結成され、独立をとなえて武装蜂起したが、オランダに弾圧された。1927年にインドネシア国民党が結成され、翌年大統領になったスカルノが独立を宣言した。

イ. 中国は、パリ講和条約で、二十一カ条の要求で日本から認めさせられた山東省の権益の返還を求めたが、列国によって退けられたため、1919年5月に北京で行われたデモをきっかけに、条約反対や日本商品の排斥を訴える運動が広がった。この運動の影響もあり、中国代表団はヴェルサイユ条約に調印しなかった。

ウ. インドでは1919年にインド統治法が制定されたが、州行政の一部をインド人に委ねたのみであった。また、同年に令状なしの逮捕や裁判なしの投獄を認めるローラット法が制定され、民衆の激しい反発を招いた。これに対し、ガンディーが民衆の指導者となり、非協力運動の方針を示し、大衆的な非暴力の民族運動を掲げた。

エ. 日本の支配が続く朝鮮では、独立運動が活発化し、1919年3月に「独立万歳」を唱えるデモが始まり全土に広がった。朝鮮総督府は運動を徹底的に弾圧したが、この運動に衝撃を受けて、武断政治をゆるめて「文化政策」と呼ばれる同化政策に転換した。

5. 下線部⑤に関連して、青木さんと馬場さんは資料3に基づいて日本の占領地域で抵抗運動が起こった背景について議論している（なお、資料には表記をあらためた箇所がある）。次の会話文中の空欄〔X〕には後の記述 a か b、空欄〔Y〕には c か d、のいずれかが当てはまる。空欄〔X〕・〔Y〕に当てはまる語句の組み合わせとして適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 〔5〕

資料3

然ルニ英米ハ自国ノ繁荣ノ為ニハ他国家他民族ヲ抑圧シ特ニ大東亜ニ対シテハ飽クナキ侵略搾取ヲ行ヒ大東亜隷属化ノ野望ヲ逞^{たくまし}ウシ遂ニハ大東亜ノ安定ヲ根柢ヨリ覆サントセリ大東亜戦争ノ原因ハ茲^{ここ}ニ存ス

大東亜各国ハ相提携シテ大東亜戦争ヲ完遂シ大東亜ヲ英米ノ桎梏ヨリ開放シテ其ノ自存自衛ヲ全ウシ左ノ綱領ニ基キ大東亜ヲ建設シ以テ世界平和ノ確立ニ寄与センコトヲ期ス

一、大東亜各国ハ協同シテ大東亜ノ安定ヲ確保シ道義ニ基ク共存共栄ノ秩序ヲ建設ス

一、大東亜各国ハ相互ニ自主独立ヲ尊重シ互助敦睦^{とんぼく}ノ実ヲ挙げ大東亜ノ和親ヲ確立ス

.....

青木：資料3は、1943年に、日本の占領下にあった地域の代表者を招いて行われた大東亜会議で発表された共同宣言だね。

馬場：日本は、アジアを英米の植民地支配から解放して、〔X〕を建設することを戦争の目的としたんだね。宣言では各国に自主独立も認めているから、欧米の植民地となっていた国々にとっては歓迎できる内容ともいえる。

青木：表面的にはそう見えるね。だから、アメリカ・イギリス・中国は、この宣言に対抗するため、同じ年に〔Y〕を開いて満州や台湾の中国への返還、朝鮮の独立などの対日戦争方針を示したんだ。

馬場：だけど、日本の占領地域では、労働のための強制動員や資源の収奪が行われ、現地の文化や生活様式を無視して、日本語学習や天皇崇拜・神社参拝の強要がされた。実態は民族自決とはかけ離れたものだったんだね。

青木：結局、〔X〕は日本の侵略政策を正当化するスローガンにすぎなかったといえるね。

Xに当てはまる語句

- a. 大東亜共栄圏
- b. 大日本帝国

Yに当てはまる語句

- c. ヤルタ会談
- d. カイロ会談

ア. X-a Y-c イ. X-a Y-d ウ. X-b Y-c エ. X-b Y-d

【Ⅱ】 次の文章を読み、設問に答えなさい。

1221年に起きた承久の乱が鎌倉幕府の勝利に終わり、畿内や西日本にまで幕府の支配が及ぶようになったことによって、朝廷と幕府の二元的支配は続いたものの、皇位の継承や朝廷の政治の在り方にも干渉するようになるなど、幕府が優位に立つこととなった。幕府は3代執権〔6〕のもとで執権の補佐役である連署を設けるなど執権政治の体制を整備し、1232年には武家独自の最初の整った法典である御成敗式目(貞永式目)を制定した。その政策は孫の時頼に引き継がれ、^①時頼は裁判制度を整備するなど執権政治を発展させた。

^②鎌倉幕府は時頼の死後にモンゴル襲来という危機を迎えることとなった。1268年、チンギス=ハンの孫にあたるモンゴルの5代皇帝の〔7〕は日本に朝貢を求める国書を送ってきた。13世紀の初めにチンギス=ハンが統合したモンゴルはユーラシア大陸にまたがる大帝国となり、この頃には、中国北部を支配していた金をも滅ぼして国号を元と定め、朝鮮半島の〔8〕も服従させて日本にも朝貢を求めてきたのである。時頼の子の時宗のもとで幕府は元からのたびたびの朝貢の要求を拒否したため、1274年、元は大軍で対馬・壱岐を攻め、九州北部の博多湾に上陸した。これに対して幕府は九州の御家人を動員して対応し、苦戦したものの、元軍も損害が大きく内部の対立もあったことから退却した。その後も元から朝貢を求める使者が送られてきたことから、幕府は再度の襲来に備えて博多湾岸など九州北部の警備を強化した。^④元は1281年に再び大軍で九州北部に迫ったものの、上陸を阻まれている間に暴風雨に襲われ、軍船に大損害を受けたことによって敗退した。

モンゴル襲来を撃退した後、1284年に時宗は急死し、跡を継いだ子の貞時が9代執権となり、引き続き元の侵攻に備えるために鎮西探題^⑤を置いた。こうして幕府の支配権が全国に広がっていく中で、幕府内部では北条氏宗家である得宗の優位が高まり、1285年には得宗の家臣である御内人の平頼綱が有力な御家人の安達泰盛を滅ぼした。この事件を〔9〕という。このように得宗が絶大な権力を握り全国の守護の半数以上を北条氏で占める一方で、中小の御家人の多くが困窮し所領を売買したり質入れたりして没落していった。幕府はそれを防ごうとして対策を取ったものの御家人が所領を手放す動きを止めることはできず、幕府は衰退していくこととなった。^⑥

設 問

1. 空欄 ～ に入る語として適切なものを，選択肢から1つ選び，その記号をマークしなさい。

 ア. 北条義時 イ. 北条泰時 ウ. 北条時房 エ. 北条高時

 ア. フラグ イ. オゴタイ ウ. フビライ エ. モンケ

 ア. 朝鮮 イ. 高麗 ウ. 新羅 エ. 琉球

 ア. 霜月騒動 イ. 弘安の役 ウ. 宝治合戦 エ. 正中の変

2. 下線部①に関連して，御成敗式目が定めた内容として適切なものを，選択肢から1つ選び，その記号をマークしなさい。

ア. 喧嘩両成敗を定め，家臣相互の紛争を自分たちの実力による私闘で解決することを禁止した。

イ. 先例や武家社会の道理を基準とし，御家人の権利・義務や所領相続について定めた。

ウ. 軍費調達のために守護に一国内の荘園や公領の年貢の半分を徴発する権限を認めた。

エ. 文武に専念すべきなど武士の心構えや殉死の禁止を定めた。

3. 下線部②に関連して、時頼が整備した裁判制度の説明として適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 11

ア. 有力な御家人や政務に優れた者を評定衆に選んで評定衆の評定で合議制にもとづいて幕府の裁判にあたらせた。

イ. 三奉行が置かれ、簡略な訴訟はその役職で専決したが、役職をまたがる事案は評定所で合議して決裁した。

ウ. 問注所を新たに設置し、京都から招かれた下級貴族が長官(執事)に任命された。

エ. 評定のもとに新たに引付をおいて、引付頭人のもとに数名の引付衆が加わって判決原案を作成し、それを評定にかけて決定した。

4. 下線部③に関連して、元寇の頃の九州の御家人の状況の説明として適切でないものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 12

ア. 戦の準備のために借金をしたり土地を手放したりする者もいた。

イ. 元軍の襲来に備えて石造の防塁の構築をおこなった。

ウ. 御家人が文永の役で奮戦した自己の姿を描かせた『蒙古襲来絵詞』が残されている。

エ. 「てつはう」という火薬を利用した武器を使用して戦った。

5. 下線部④に関連して、元軍に対する警備のために置かれ、このとき強化されたものとして適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 13

ア. 鎮西奉行

イ. 異国警固番役

ウ. 大宰府

エ. 防人

6. 下線部⑤に関連して、鎮西探題の説明として適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 14

- ア. 幕府が博多に設置した統治機関および長官の呼称であり、長官は北条氏の一門が就任した。
- イ. 筑紫・壱岐・対馬など九州北部防衛のためにおかれた兵士で、3年で交代した。
- ウ. 九州の守護や地頭を統括し、幕府から半ば独立する形で管轄の国を支配した。
- エ. 九州に置かれた政府の出先機関で9国3島の支配と外国使節の接待などを業務とした。

7. 下線部⑥に関連して、御家人が所領を手放す動きを止めるためにおこなわれた対策として適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 15

- ア. 荘園整理令
- イ. 半済令
- ウ. 永仁の徳政令
- エ. 私徳政

【Ⅲ】 原始・古代の文化について、以下の各問いに答えなさい。

1. あらゆる自然現象や自然物に靈魂がやどるとする縄文人の信仰を示す語として適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 16

ア. トーテミズム

イ. シャーマニズム

ウ. アニミズム

エ. フェティシズム

2. 弥生時代の文化についての説明として適切でないものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 17

ア. 祭りで使われていた銅鐸は、副葬品として個人の墓に埋められることも多かった。

イ. 共通の青銅製祭器を用いる地域圏がいくつか出現していた。

ウ. 集落では、豊かな収穫を祈願し、また収穫を感謝する祭りがおこなわれた。

エ. 鹿の肩甲骨などに焼け火鉢を当てて、割れ目の入り方で吉凶を占っていた。

3. 以下の文章の空欄 A ・ B に入る語の組み合わせとして適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 18

古墳時代の人々にとって、農耕に関する祭祀はもっとも大切なものであり、特に豊作を祈る春の A や収穫を感謝する秋の B は重要なものであった。

ア. A： 大嘗祭 B： 新嘗祭

イ. A： 祈年祭 B： 新嘗祭

ウ. A： 新嘗祭 B： 祈年祭

エ. A： 新嘗祭 B： 大嘗祭

4. 以下の A～D の文化とその文化の説明文 (①～④) の組み合わせとして適切なものを、
選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 19

〈文化〉

A: 天平文化 B: 飛鳥文化 C: 弘仁・貞観文化 D: 白鳳文化

〈説明文〉

- ① 当時の京において貴族を中心とした唐風文化が発展した。文芸を中心とした国家の繁栄を目指す文章経国の思想が広まり、宮廷では漢文学が隆盛した。
- ② 唐初期の文化の影響を受けており、律令国家形成期に誕生した仏教文化が基調となっている。仏教興隆が国家的に推進され、地方豪族も競って寺院を建立した。
- ③ 豪族や王族により広められた仏教中心の文化である。渡来人の活躍もあって百済や高句麗、中国の南北朝時代の文化の影響を多く受け、当時の西アジア・インド・ギリシアともつながる特徴を持っている。
- ④ 中央集権的な国家体制が整い、全国の富が当時の京に集められるようになり花開いた高度な貴族文化である。遣唐使などによってもたらされた外来文化の影響を強く受けた。国家の形成・発展の経緯を示すための国史編纂事業もなされた。

ア. A-② B-③ C-④ D-①

イ. A-③ B-④ C-① D-②

ウ. A-② B-① C-④ D-③

エ. A-④ B-③ C-① D-②

5. 石棺式石室内に写真の女性群像や、四神・星宿が描かれている古墳として適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 20

著作権の都合により掲載いたしません。

ア. 大仙陵古墳

イ. 竹原古墳

ウ. 高松塚古墳

エ. キトラ古墳

6. 政治情勢や飢饉・疫病などによる社会不安を仏教により鎮めようと国分寺建立の詔を出した天皇として適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 21

ア. 天武天皇

イ. 持統天皇

ウ. 聖武天皇

エ. 天智天皇

7. 日本に正式な僧侶となるのに必要な受戒(戒律を授かること)の作法を伝え、唐招提寺を開いた者として適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 22

ア. 行基

イ. 鑑真

ウ. 道鏡

エ. 空海

8. 最澄についての説明として適切でないものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 23

- ア. 比叡山で修行したのち、金剛峯寺を建立した。
- イ. 遣唐使に従って入唐し、天台の教えを受けて帰国したあと、天台宗を開いた。
- ウ. 奥州会津の恵日寺にいた法相宗の徳一と、悟りへの道筋をめぐって論争した。
- エ. 従来の受戒制度とは異なる大乘戒壇の創設を目指し、『顕戒論』を執筆した。

9. 国風文化の頃の仏教の説明として適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 24

- ア. 神は仏が仮に形をかえてこの世に現れたものとする本地垂迹説が生まれた。
- イ. 一遍はすべての人が救われるという念仏の教えを踊念仏によって広めた。
- ウ. 法然は念仏をとさえれば死後は平等に極楽浄土に往生できるという教えを説いた。
- エ. 鎮護国家思想に基づき国分寺建立の大事業が進められた。

10. 浄土教信仰と関連の深い芸術として適切なものを、選択肢から1つ選び、その記号をマークしなさい。 25

- ア. 曼荼羅
- イ. 金剛力士像
- ウ. 一木造
- エ. 来迎図

(問題終わり)